タイサンボク［泰山木・大山木］／ホソバタイサンボク

常緑／中高木／木本植物／外来種

科　名　モクレン科（APGⅢ）

特　記　生長：やや速い

６月頃、直径２０～２５ｃｍもある大きな花を上向きにつける。葉も大きく、離れた場所からでないと花が見えない。北米原産の常緑高木で、国内で流通するのは、若木でも開花する変種のホソバタイサンボクのことが多い。庭木として楽しむには、小型種や矮性種がお薦め。

Memo

アメリカ南部の主要花木で、ミシシッピとルイジアナ州の州花。英名はSouthern magnolia。

お手入れカレンダー

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花　期					■	■						
果　実										■	■	■
紅　葉												
施　肥	■	■			■				■			
剪　定			■				■			■		

好みの環境					
日当り	陽	○	○		陰
土　壌	乾		○		湿
寒　さ	強			○	弱
暑　さ	強	○			弱
潮　風	強	○			弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
		○					○

ポイント　タイサンボクは高木。雄大な樹で横枝を伸ばすため、広い場所が必要。庭園には小型種や矮性種が利用しやすい。落葉性のヒメタイサンボクや枝を伸ばす毎に花をつける矮性のリトル・ジェムがある。

剪　定　剪定は、花の直後、または、翌年の花芽を確認できる１０月、３月にする。枝先に花をつけるので剪定は最小限にして、自然樹形を楽しみたい。切り口は消毒し傷口癒合剤を塗布するとよい。

病虫害　病虫害は少ない。

SEKISUI HOUSE
COPYRIGHT©SEKISUI HOUSE,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.